

### 地域資源を活かす循環型エネルギー学習会

9月21日(土)に上石津まちづくり協議会主催で、えぼしふれあい会館にて学習会が開かれました。受付開始から始まる前までに多くの方が炭について質問され、参加者の意識の高さに驚きました。

時山炭復活に向けた取り組みについて、今までの活動を振り返りました。逃げ出したくなることもありましたが、時山炭保存会をはじめ、周りの方々のサポートに支えられながらここまでやってこれたと改めて感謝の気持ちを抱きました。みなさんの協力に応えられるよう少しでもいい炭を生産していきたいと思いました。



学習会の様子

### 八幡神社例祭 時山祭



餅まきの様子

9月14日(土)に時山祭が開催されました。時山の方々と揃って会える数少ない機会の一つです。時山以外からも多くの人が集まりました。

宮守や氏子総代の役割なども少しは知ることができました。八幡神社ができてから、先祖代々役割を担ってきてくれたおかげで今に繋がっていると想像すると、壮大な歴史を感じます。以前は、手製で花火を作ったり、大きな太鼓を用意したり、祭の期間中は炭づくりをしたらいけなかったり、集まる親戚のためのごちそうを用意したり。今までもこれからもみんなそれぞれの物語が続いていくと感じた時山祭でした。

### 鍼灸師としての雑感 ~アイスマン~



アイスマンに残っている刺青

5300年前にアルプスで死亡したとみられるアイスマン(エツツィ)の遺体に、銅器時代の刺青が良好な状態で残っています。これらは針を使って彫られたのではなく、皮膚に傷をつけ、そこに炭を擦り込むことで描かれたものだそうです。関節痛や腰痛などの治療に使うツボに集中していることから、一部の研究者は治療のため、または治療のツボの目印として刺青を入れたのではないかと考えられています。

「ツボ治療の起源は中国ではないの?」という疑問が起こるかもしれませんが、大切なことは洋の東西を問わず、ツボを使った治療法があったかもしれないということではないでしょうか。